



TRAM SYSTEM

NEWS LETTER

Ver. 2012. 10





今月のコンテンツ

Lte™

◎ 「LTE」 始動

・LTEって何？

◎ ペンギンアップデートを学ぶ

・噂のペンギンアップデート その実態とは

◎ 急成長を続けるスマホアプリ「LINE」

・トラムの情報共有ツールとして採用


◎ テレコミュニケーションに掲載

・通信専門情報誌にトラムが掲載されました

Google™



LINE



すっかり過ごしやすい季節になりましたね。先日窓を閉め忘れて寝てしまい、1日くしゃみが止まりませんでした。
なにか先月も似たようなことを言っていた気もしますがそれはさておき！
今月も通信界における最新情報をご紹介していきたいと思います。
今年も残すところあと2ヶ月です。
師匠が走り出す前に、今のうちに最新の通信技術をモノにしておき、
2013年を更なる飛躍の年としましょう！

◎ 「LTE」 始動

・LTEってなに？

LTEとは新しい携帯電話の通信規格のことです。

現在、日本では主に第3世代 (3G) の通信システムが使われています。

先月にご紹介したプラチナバンドもこの3G帯に含まれます。

LTEはその次の世代の新しい通信方式で、世界的には第4世代 (4G) として扱われています。

では、LTEになれば何が変わるかというと、ユーザー側からすれば、**通信速度が速くなる**というのが一番のポイントです。

速度はキャリアや場所によって多少異なりますが、概ね今までの携帯の通信速度より3倍近い速さで通信が出来るようです。実際、場所によっては下手な固定回線よりよっぽどスピーディでした。これにより、アプリや音楽、動画などをスムーズにダウンロードできたり、WEBサイトをサクサク閲覧することができるようになります。

気になるサービスエリアとサービス料金ですが。

エリアに関しては、どのキャリアも提供エリアは狭く、大規模都市のみ提供しているのが実情ですが、エリア外では自動的に3Gに切り替わるので「圏外になって使えない」といったことはなく、エリアも随時拡大中とのことです。

次に使用料金です。**au**の場合、通常のパケット定額¥5985円にオプション¥525円が必要になります。

1ヶ月辺りのデータ総量が7GBまで利用可能で、超過後は128kbpsに制限もしくは2625円で2GB分を追加可能です。

7GBという数字は1ヵ月間毎日朝から晩までビデオ見続けて超えるくらいの設定といわれています。



◎ ペンギンアップデートを学ぶ

・噂のペンギンアップデート その実態とは

2012年4月24日にリリースされ、多くのサイトに影響を与えています。
ペンギンだパンダだと騒がれていますが、何のこっちゃと思われている方のために、まずは簡単にご説明致します。



◎ ペンギンアップデート

過剰SEOにペナルティーを科す



◎ パンダアップデート

独自性のないホームページを見分ける



※白黒ははっきりさせることを目的に、ペンギン・パンダと名前が付いたそうです。
そのうちシャチとか出てきそうですね。。

それでは、これらの影響を受けて順位が下落したサイトの特徴を見て行きましょう。

- ①SEOをテクニカルに過剰施工したサイト
- ②他サイトからデータやニュースをもってきて並べ替えたサイト
- ③同一テンプレートで作ったサイト
- ④検索利用者にとって意味のない内容やリンク集

◎ ペンギンアップデートを学ぶ

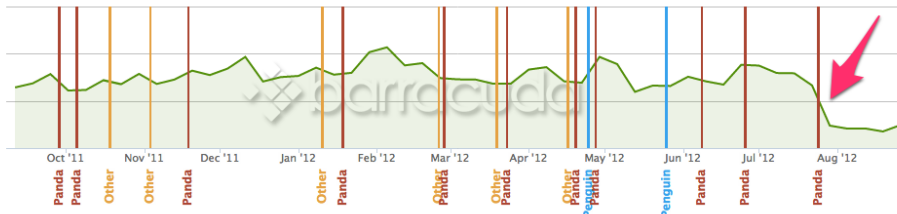
左ページではペンギン、パンダアップデートの内容をご紹介しましたが、実際、自分のサイトが影響を受けているのかが問題ですよね。それを簡単に調べられるサイトがあります。その名も『Panguin』（パンギン？）サイトの“Log-in to Analytics”というボタンから調べる事ができます。

※Googleアナリティクスに登録されていることが調べられる条件となります。



<http://www.panguintool.com/>

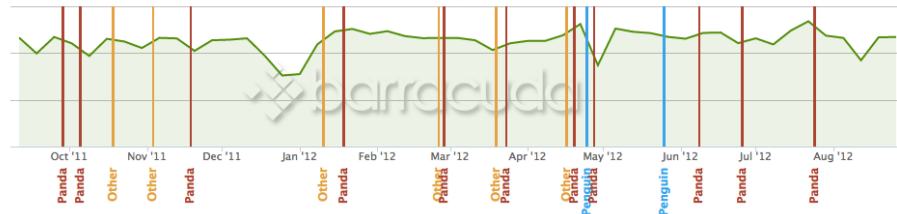
図① 某WEBサイト



それでは実際に調べてみましょう。

図①のWEBサイトは初期のパンダアップデートからかわし続けてきたものの、遂に捕まった例ですね。実際、捕まらないのが不思議なほど外部リンクに頼り切った内容のないサイトでした。

図② トラムシテム



図②のサイトは良いですね。どこのサイトかは知りませんが、全く影響を受けていないようです。地道に作りこんだ成果が表れたといったところでしょうか。

ペンギン、パンダアップデートに捕まりやすいサイトとは、簡単に言えば**一昔前に流行ったSEO対策をしているサイト**と言えるでしょう。サイトのデザインや構成は業者に依頼して良いのですが、中身だけは**自分の言葉**でしっかりと作りこむ事が重要です。今後もこの傾向は強くなりますので注意しましょう。

◎ 急成長を続けるスマホアプリ「LINE」



NHN Japan のスマホアプリ「LINE」の快進撃が止まりません。サービス公開からわずか14ヵ月、2012年8月には世界のユーザー数が5500万人、国内でも2500万人を突破しました。このブームに乗ろうと、多くの企業が熱視線を送っています。

LINE は電話番号を登録してアカウントを開設し、家族や友人との間でのコミュニケーションを楽しむためのツールです。主な機能は、無料通話とメッセージの2つです。

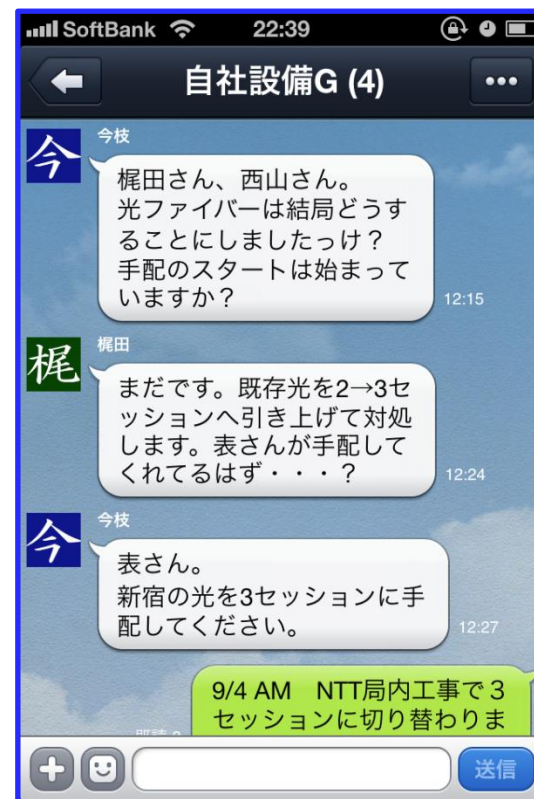
トラムの情報共有ツールとして採用

社員間の情報共有をスムーズに行うためのツールを去年の夏ごろより探していました。システム管理室内で色々なツールをテストし、ふるいに掛けて最終的に残ったのがLINEでした。

以下、決め手となった項目を紹介します。

- ◎パソコンとスマホ、両方で手軽に使える
- ◎ログをデータ保存出来る
- ◎無料
- ◎7割以上の社員が個人的に使っていた
- ◎グループで情報を共有できる(工事や営業で分けるなど)

出先でも気軽に質問、回答が出来る手軽さが社内でも評判です。



◎ テレコミュニケーションに掲載されました

通信専門情報誌にトラムシステムが掲載されました



リックテレコム社が毎月創刊する通信専門誌で、2001年1月よりスタートし、今日に至る月刊誌です。

今回掲載された内容は、NEWS LETTER 7月号でご紹介しました。そう、『トラムCTIシステム』なのです。「自社用に欲しかったんで作っちゃいました。」みたいな軽いノリでは掲載されてません。

ペアアクセサリーのネットショップを展開するお客様と共同で基幹業務システムとして「トラムCTIシステム」をカスタム、強化し開発したものです。

ざっくりとご説明致しますと、「効率化を極める」をキーワードとし、ネットショップ用受注管理、在庫管理、配送管理、顧客管理とCTIを連携させました。

今後も、さまざまなサービス業向けにカスタマイズして提供して行こうと考えてますので、ご興味のある方や、こうゆう使い方は出来るの？などご意見やご要望を頂ければと思います。

詳細は別冊チラシをご覧ください。



トラムシステム株式会社

〒465-0063

愛知県名古屋市名東区新宿2丁目55番地

TEL:052-701-2634

FAX:052-701-2637

Mail : info@tramsystem.jp